

旧約聖書 物語としての歴史

B.W. アンダーソン [著] / 高柳富夫 [訳]

本体 6,700 円 (税込 7,370 円) ・ A5 判 ・ 上製 ・ 872 頁
ISBN 978-4-400-12796-3 C1011

激動の歴史の中で神を尋ね求めた
人々の言葉を読み解く

名著の待望の邦訳

1957 年の初版以来 5 度におよぶ改訂を重ね、今日にいたるまで半世紀
以上も旧約入門・概説書として絶大な信頼を得ている名著。

著者の流麗な筆致は、歴史的研究、考古学的調査、文学批評、聖書神
学をひとつの「物語」に編み込み、900 頁近い大著ながら、読者を巨
大で複雑多様な旧約の世界に引き込んで飽きさせない。



Bernhard Word Anderson、2016-2007。1939 年メソジスト教会で按手を受け、
のちに会衆派教会でも牧師を務めた。1945 年イエール大学で旧約学により博
士号を取得。コルゲート大学、ドルー大学、プリンストン神学校などで教鞭を
とった。引退後もボストン大学で講師を務めた。考古学から文献学にいたる旧
約聖書神学の広範な領域で多くの業績を残している。邦訳には『新しい創造の
神学——創造信仰の再発見』（高柳富夫訳、教文館、2001 年）がある。

【目次より】

序 論

第 1 部 民の創造

- 第 1 章 イスラエルの始まり
- 第 2 章 束縛からの解放
- 第 3 章 荒れ野での契約
- 第 4 章 約束された土地
- 第 5 章 全イスラエル物語の形成
- 第 6 章 信仰と文化の闘争

第 2 部 諸国民のようになるイスラエル

- 第 7 章 ダビデの王座

- 第 8 章 イスラエルを悩ます預言者たち

- 第 9 章 おとめイスラエルは倒れた
- 第 10 章 死と契約するユダ
- 第 11 章 モーセ律法の再発見
- 第 12 章 国家の滅亡

第 3 部 契約共同体は再建される

- 第 13 章 バビロンの水のほとりにて
- 第 14 章 新しい時代の夜明け
- 第 15 章 祭司たちの王国
- 第 16 章 イスラエルの賛美
- 第 17 章 知恵のはじめ
- 第 18 章 未完の物語

＊特色：以下の 33 個の小コラム＝【定義】が、重要概念を解説し、理解を助ける。

ヘブライ語聖書／イスラエル共通時代／物語と歴史／セム人セム語族／ヘブライ
／ヤハウエ、エホバ、主／しるしと不思議／契約／聖戦／祝福／申命記的、申
命記史的／バアルとアシュタロト／パレスチナとカナン／メシア／預言者／エフ
ライムとユダ／エロヒスト (E) / HESED / 申命記史的歴史／編集史批判／悔
い改め／ユダヤ人ユダヤ教／四書、五書、六書／救済者／ラハブ海／アラム語／
ハラハーハッガダー／詩歌集 (PSALMS) 詩編 (PSALTER) / 様式批評／頌栄／
神義論 [弁神論] / 人の子／正典批判